ガス供給仕様書

本仕様書は、茨木市（以下「甲」という。）所有の施設（供給施設一覧表のとおり）で使用するガスについて、ガス供給者（以下「乙」という。）が供給するガスに適用する。

1 概要

- (1) 件名 茨木市庁舎本館等に係るガス供給
- (2) 供給場所 供給施設一覧表のとおり
- (3) 用途 施設内使用用ガス
- (4) ガスの種類 都市ガス13A
- (5) 供給熱量 一般ガス導管事業者が定める小売託送供給約款による。
- (6) 供給圧力 低圧
- (7) 対象メータ 供給施設一覧表のとおり
- (8) 予定使用量 供給施設一覧表のとおり
使用量は、積算のための実績データであり、次の「2 供給期間」に使用する各施設の都市ガスの使用量を保証するものではない。

2 供給期間

令和7年10月の検針日翌日から令和8年10月の検針日まで

3 検針日及び計量

計量は、毎月1回、一般ガス導管事業者が定める検針日に、一般ガス導管事業者が設置した計量器により検針を行うものとする。

4 保安

- (1) 供給者は、ガス事業法に定めるところにより、ガス消費機器について保安責任を負うものとする。
- (2) 保安責任分界点は、ガス工作物の末端のバルブとする。

5 ガス料金の算定

- (1) 料金制度は、基本料金、流量基本料金、従量料金に基づく三部料金制度など乙が設定することができる。
- (2) 原料価格は、貿易統計の令和7年1月～令和7年3月の公表値の平均原料価格（LNG：95,217円/t LPG：97,424円/t）とする。なお、石油石炭税等租税課金は、LNG 1,860円/t、LPG 1,860円/tとする。
（※なお、経済産業省資源エネルギー庁が実施する「電気・ガス 価格激変緩和対策」及び「酷暑乗り切り緊急支援」等の値引きは入札における積算には含まないものとする。）
- (3) 託送料金単価は、大阪ガスネットワーク株式会社の託送供給約款によるものとする。
- (4) 原料費調整額は、別途、乙の約款の定めに基づき算定し、甲に請求するものとする。

6 支払方法

乙は、算定された当該月分の料金を適法な請求書で速やかに甲に請求し、この場合は30日以内（その日が金融機関の休業日の場合はその翌営業日）にこれを支払う。また、請求合計額の小数点以下については、切り捨てとする。

なお、乙の請求方法については、各施設の請求額をまとめた総価（各施設単位の請求情報を集計表にまとめたもの）を記載した紙媒体の請求書と、当請求書の明細にあたるものとして施設単位での紙媒体及び電子データ（CSVデータ等）請求とし、甲の円滑な支払いが可能となるようにすること。

※電子データの提供方法について、乙が甲へ電子メール等で送付するもしくは甲が乙のホー

ムページ等から取得できるようすること。

7 その他

本仕様に定めのない事項については、乙の定める約款等の規程に準ずるものとし、甲乙協議の上、決定するものとする。